



図4. 生息環境となっている側溝。

2♂, 長崎県対馬市厳原町内山(矢立林道), 3. VI. 2019, 三宅武採集(1 ex. Coll. Nilsson); 6♂4♀, 同, 10. VI. 2019, 境良朗採集(2 exs. Coll. Nilsson); 12♂6♀, 同町久田(矢立林道), 10. VI. 2019, 境良朗採集; 6♂1♀, 同町久田(矢立林道), 12. VI. 2019, 境良朗採集; 1♂8♀, 同町内山(矢立林道), 26. VII. 2019, 境良朗採集; 1♂, 同, 31. VII. 2019, 境良朗採集; 5♂8♀, 同, 1. VIII. 2019, 境良朗

採集; 11♂16♀, 同, 10. VIII. 2019, 境良朗採集; 10♂12♀, 同, 16. VIII. 2019, 境良朗採集; 27♂8♀, 同, 26–27. VII. 2019, 西田光康採集; 25 exs., 同, 26–27. VII. 2019, 松尾照男採集。

謝辞

有益な文献指導を頂いた森正人氏, 標本を同定頂いた A. N. Nilsson 氏, 依頼文をお手伝いくださった丸山宗利准教授, 採集データと採集標本を恵り頂いた境良朗氏, 採集データをお知らせ頂いた松尾照男氏と西田光康両氏に厚くお礼申し上げます。

引用文献

- Nilsson, A. N., 1997 (dated 1996). A redefinition and revision of the *Agabus optatus* group (Coleoptera, Dytiscidae); an example of Pacific Intercontinental Disjunction. *Entomologica Basiliensia*, (19) : 621–651.
- Nilsson, A. N., 2000. A new view on the generic classification of the *Agabus-group* of genera of the Agabini, aimed at solving the problem with a paraphyletic *Agabus* (Coleoptera: Dytiscidae). *Koleopterologische Rundschau*, 70: 17–36.

(2019年10月28日受領, 2020年1月25日受理)

【短報】シコクモリヒラタゴミムシの群馬県からの記録

シコクモリヒラタゴミムシ *Hikosanoagonum mutsuomiyatakei mutsuomiyatakei* (Habu, 1974) は, 四国の面河溪などを基産地として記載され, 本州では長野県, 奈良県, 京都府, 大阪府, 和歌山県から記録があり, 西日本に多いようだが, 関東地方では新井(2005)により埼玉県から記録されている。

筆者は群馬県において本種を採集しているので報告する。現時点では北限記録と思われるが, 標本は本種と気付かず保管していた。



図1. 群馬県産シコクモリヒラタゴミムシ。

<採集データ>

1♂, 群馬県水上町(現みなかみ町)湯檜曾, 12. IX. 2005 (図1)。

夜間, JR上越線の土合駅構内で採集した。本

個体は後翅が完全であったことから, 近くの沢などから灯火に飛来したものと思われる。2019年8～9月にかけて, 土合駅とその周辺の灯火や沢などで探索したが, 再発見には至らなかった。

本種は長い触角や腹節下面に細毛を有するなどきわめて特異な形態を持つ種であるが, 中・後脛節内側の溝は確認困難であった。筆者は♂陰茎内部に棘状の小骨片5個を確認することができた。

末文ながら, 標本の同定とご意見を賜った森田誠司氏に厚くお礼申し上げます。

引用文献

- 新井浩二, 2005. 埼玉県産ヒラタゴミムシ族の知見(2). 寄せ蛾記, (118) : 25–31.

(須田 亨 372-0006 伊勢崎市太田町 770-4)